

新型コロナウイルス感染症の影響 (対前年比)

Table with columns for hospital name, outpatient numbers (4-7 months, total), and inpatient numbers (4-7 months, total). Lists 47 hospitals including 小樽, 北上, 岩泉, etc.

厚生会の各病院が取り組んでいるコロナ対策や直面する課題などを病院間および本部事務局で共有することを目的とした「新型コロナウイルス感染症対応に係る情報交換会」が、ZoomによるWeb会議で開催された。

新型コロナ 職員へのケアと経営悪化 全病院長情報交換会で課題共有

9日の東北・北海道・北信越ブロックを対象とした会には12人、11日午前の中西四ブロックには10人、11日午後の九州ブロックには14人の病院長が参加し、それぞれの病院における新型コロナウイルス患者の受け入れや職員の感染状況、診療現場や院内での対策、日本で感染が拡大してからの半年余りの間に浮かび上がった課題を報告した。

ある今冬への備えなどを全院長が喫緊の課題として訴えた。 質疑応答では、PCR検査を自院で行なう際の運用方法や抗原定量検査の有効性、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金」の各自自治体による対応の違いなどについて活発な意見交換が行なわれた。本部に対する要望では、全国的に物資が

逼迫するよう状況に備えて、購入ルートの確保や法人施設での融通を行なう体制を引き続き強化すること、国や自治体からの経済的支援が円滑に行なわれるよう国に 対する働きかけを積極的に行なうことなどを求めた。 関東ブロックは9月24日午前、近畿ブロックは同日午後開催する予定。(事業推進課)



Web会議で課題を共有

THE NEWS SAISEI logo and contact information for the publisher, including address, phone, and website.

高松宮記念基金にご協力ください. 令和2年1月～8月分実績. Table showing membership and donation statistics.

みどりの里移転統合 小樽築港地区で展開. 平成14年10月に北海道済生会が国立療養所小樽病院から移譲を受け、西小樽病院として高齢者医療と障害者福祉のみどりの里との一体的運営を行ってきた。しかし、老朽化が進んだことなどから西小樽病院(1000床)を廃止し、現在地から直線約14キロ離れた同市築港地区に移転、小樽病院と統合することになった。今後、同地区で展開される医療福祉ゾーンの一角を担い、新たなまちづくりに貢献することになる。

茨城県済生会 高崎秀明殿 100万円. 田原 誠殿 500万円 (熊本病院へ). 寄贈 高崎秀明殿 100万円. 湯川好昭殿 介護リフト一式購入資金・車椅子・商品券(53万5000円相当) (広島病院へ). 愛媛県済生会 長谷部延子殿 50万円 (今治病院へ). 福岡県済生会 株M&M殿 リムファイブリース(55万円相当) (福岡総合病院へ). 熊本県済生会 熊本泉生会 (熊本病院へ).

*岡山済生会総合病院と岡山済生会外来センター病院の合算

共済の基準変更説明会 「積立不足に対応する」

「共済事業の財政改善のための措置に係る説明会」が8月25日、27日、9月3日の3回、Webで開催された。

冒頭、松原了理事が「今回の措置は、多額の積立不足が発生している共済事業の財政状況を改善し、今後も本事業を継続していくために必要な対応」と挨拶。その後、事務局が令和元年度の数理計算の厳しい結果を受け、積立金不足に対応しつつ、現行の掛金率及び



支給率を変更することなく、令和3年度から、基準報酬月額計算方法を現行の「直近180カ月

の平均報酬」から「直近240カ月の平均報酬」に改定を行ない、退職給付金額の見直し(全体の減額率は3.3%)を行なうことについて、3月の共済事業運営委員会の方針決定されたことを説明した。

その後質疑応答が活発に行なわれ、今回の財政措置について出席者は理解を深めた。今後、出席者は所属事業所で、共済員向けに説明を行なう。

「共済事業の財政改善のための措置について(案)」は、本年10月に開催される理事会に上程される。(厚生課)

障害者雇用率2.39% 930.5人 昨年度上回る

済生会の本年6月1日現在の障害者雇用状況がまとまった。法人全体の雇用率は2.39%(前年度同率)。令和2年度の雇用障害者は930.5人(短時間労働者は0.5人としてカウント)で、昨年比べて10.5人増加、法定雇用

率に対する超過達成者数は昨年度から0.5人増加し、73.5人となった。障害者の法定雇用率(2.20%)を下回る支部は前年度に比べて1支部は19支部となったが、令和3年度までに法定雇用率が2.30%に引き上げられることが決定

(総務課)

支部別 済生会の障害者雇用状況

《令和2年6月1日現在》

支部名	常用雇用労働者数(人)	算定基礎となる労働者数(人)	雇用済障害者の数(人)	雇用率(%)	障害者過不足数(人)
北海道	670.0	475.0	12.5	2.63	+2.5
岩手	570.5	426.5	14.0	3.28	+5.0
宮城	56.0	34.0	1.0	2.94	+1.0
山形	1,447.0	1,134.0	29.0	2.56	+5.0
福島	634.0	464.0	7.0	1.51	▲3.0
茨城	2,357.0	1,677.0	33.5	2.00	▲2.5
栃木	1,689.0	1,214.0	25.5	2.10	▲0.5
群馬	699.0	491.0	13.0	2.65	+3.0
埼玉	2,333.0	1,674.0	40.0	2.39	+4.0
千葉	835.5	596.5	13.5	2.26	+0.5
東京	1,614.5	1,130.5	25.0	2.21	+1.0
神奈川	4,098.0	2,938.0	58.0	1.97	▲6.0
新潟	1,567.0	1,163.0	26.0	2.24	+1.0
富山	1,009.5	703.5	13.0	1.85	▲2.0
石川	502.0	350.0	7.0	2.00	0.0
福井	1,354.0	983.0	19.0	1.93	▲2.0
長野	182.0	174.0	5.0	2.87	+2.0
静岡	1,635.0	1,202.0	32.0	2.66	+6.0
愛知	670.0	434.0	10.0	2.30	+1.0
三重	1,333.0	934.0	20.0	2.14	0.0
滋賀	1,648.0	1,154.0	19.0	1.65	▲6.0
京都	462.5	324.5	7.5	2.31	+0.5
大阪	7,528.0	5,459.0	172.0	3.15	+52.0
兵庫	630.5	491.5	6.5	1.32	▲3.5
奈良	1,221.0	857.0	17.0	1.98	▲1.0
和歌山	688.5	482.5	9.0	1.87	▲1.0
鳥取	413.0	290.0	6.0	2.07	0.0
島根	531.5	404.5	6.0	1.48	▲2.0
岡山	2,085.0	1,526.0	32.5	2.13	▲0.5
広島	782.5	548.5	9.0	1.64	▲3.0
山口	2,292.5	1,641.5	44.5	2.71	+8.5
香川	388.0	272.0	5.0	1.84	0.0
愛媛	2,207.5	1,613.5	32.0	1.98	▲3.0
福岡	2,863.5	2,041.5	45.5	2.23	+1.5
佐賀	705.5	533.5	17.0	3.19	+6.0
長崎	561.0	417.0	12.0	2.88	+3.0
熊本	2,256.0	1,641.0	63.5	3.87	+27.5
大分	454.5	318.5	8.5	2.67	+1.5
宮崎	318.5	223.5	5.0	2.24	+1.0
鹿児島	655.0	495.0	8.0	1.62	▲2.0
本部	45.5	45.5	1.0	2.20	0.0
計	53,994.0	38,978.0	930.5	2.39	+73.5

日本維新の会が寄付 本会に1500万円

日本維新の会の国会議員5人が9月10日、済生会本部を訪れ、新型コロナウイルス感染症対策費として済生会に1500万円を寄付。炭谷茂理事長に目録を手渡した。



来会したのは片山虎之助共同代表、馬場伸幸幹事長、杉本和巳衆議院議員、石井苗子参議院議員、高木かおり参議院議員の5人。片山共同代表は「日本維新の会は『身を切る改革』という政策理念の下に活動しており、削減した議員歳費を原資として自然災害などに対する自治体等への支援をしてきました。新型コロナウイルスの感染を抑える治療薬やワクチン開発にはまだ

時間がかかるため、医療現場で奮闘している医療従事者を支援したい」と話した。

炭谷理事長は、「済生会は全国の病院でコロナの治療にあたる中、患者を受け入れれば受け入れるほど厳しい経営状況に陥っている。いたただいた寄付金は病院で緊急に必要な医療資材の調達に役立ちます」と感謝の言葉を述べた。

その後意見交換を行ない、炭谷理事長と松原了理事が済生会病院の感染患者受け入れや経営状況、職員の勤務実態等を説明。第二次補正予算の緊急包括支援交付金の早急な交付をはじめ、医療機関に対する支援を厚くするよう国に働きかけることをお願いした。

日本維新の会は5月19日にも、同党の国会議員団秘書会が本会に100万円を寄付している。(総務課)

10月の予定
1日||情報化推進委員会(本部)
16日||理事会(本部)
30日||評議員会(本部)

笑顔、応援したい!



高松宮記念基金にご協力ください

基金はここで
役立っています

★東日本大震災の復興支援のため岩手・陸前高田診療所を建設 ★子ども食堂など地域を守る活動へ ★生活困窮者への医療費や利用者負担額を減免する施設への支援 ★保育所の園庭や遊具の整備等 ★国際協力・マンパワー育成 [寄付は1口2千円から。所得税の控除があります]

お問い合わせ・お申し込みは 各施設の窓口、または
社会福祉法人 済生会 高松宮記念基金対策室
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル21階
TEL:03-3454-3311(代) FAX:03-3454-5576